

## 4.2 補修工法の提案 (K コーナー下部構造)

2号補強土擁壁のK コーナー下部構造の変状について、補修工法の提案を行う。

### (1) K コーナー下部構造の状況

既往資料および現地調査より、①ひびわれ・欠損、②空隙・鋼材の腐食の損傷が見られる。補強材が設置された現場打ちコーナースキンと想定されるので、基礎の安定に関する補強ではなく、損傷に対して補修する。

#### K コーナー下部構造の損傷状況

K コーナー下部構造 正面全景



コンクリートひびわれ

K コーナー下部構造 側面全景



K コーナー下部構造 側面



コンクリート欠損

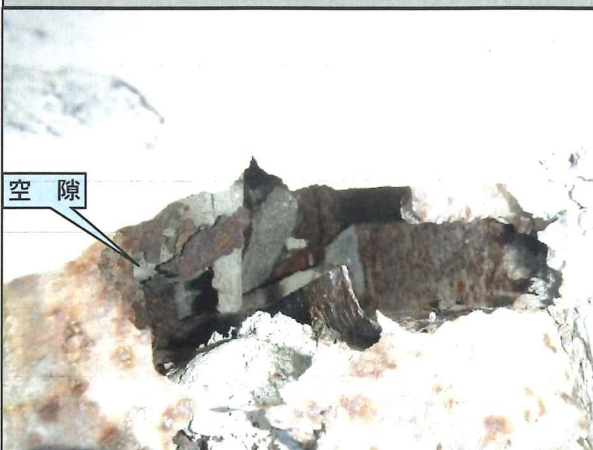
K コーナー下部構造 内部側面



側面中央：鋼材腐食

背面：ボルト腐食

K コーナー下部構造 内部下面



空隙

K コーナー下部構造 内部下面・側面 (外側)



側面 (外側)：鋼材腐食

5.3 今後の検討および設計


この業務において、Kコーナー部の下部構造の補修について、下表を提案している。  
 今後の検討においては、この提案を基に補修材料等の検討および設計を行う必要がある。

表 5.3.1 Kコーナー部の下部構造の補修工法（提案）

損傷	要因	対応	補修工法
コンクリートのひびわれ・欠損	・地震	既設を撤去し修復する。	<del>断面修復工</del> ( <del>コンクリート打直し</del> )
内部の空洞	-----	空洞を充填する。	充填工 (無収縮モルタル)
鋼材の腐食	コンクリート損傷部からの漏水	コンクリートの補修 +防錆材塗布	防錆処理


損傷および補修工法（提案）

**コンクリートのひびわれ・欠損**




●ひびわれ・欠損  
既設を撤去し、修復する  
(~~断面修復工~~)

**鋼材腐食**



●鋼材の腐食  
さびを撤去し、防錆する  
(防錆処理)

**内部の空洞**



●上部の鋼材  
空洞を確保するため  
と想定されるので撤去する

●内部の空洞  
空洞を充填する  
(充填工)